



『 古来の風習に触れる 』



寒風の下、年の瀬も押し迫り何かと慌ただしい季節となりました。保護者や地域の皆様には、益々ご健勝のことと存じます。また、日頃より本校教育活動に際しまして、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

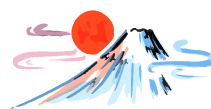
さて、暑さ厳しい9月2日にスタートした79日間の2学期をもう終えようとしています。この4か月を振り返ると、中学校生活にも慣れて学習や係活動、生徒会の委員会や部活動に一生懸命に取り組んでいた1年生。校内合唱コンクールでは、各学級のリーダーを中心に協力し合いながら目標に向かって努力していました。2年生は、3年生から多くのことを受け継ぎ、部活動では中心となって様々な場面で活躍しました。11月に行ったマイ・チャレンジ体験活動を通して身に付けたことは、将来を見据えた生き方に対する意識の高揚につながったと思います。3年生は、義務教育9年間の最終年度でもあり、山前中学校の代表として何事にも真剣に取り組んだ学期でした。今は、中学校卒業後の希望進路実現に向けて、勉強に励んでいます。

毎年この時期になると「早いもので…」という言葉をよく耳にしますが、最後の1枚となった2024年のカレンダーから、巳年の暦へと移ります。学校では、4月から3月を「年度」として一区切りとなりますが、新たな年を迎えるにあたり、それぞれがこの年を振り返ってほしいと思います。

日本では、年越しから新年にかけて除夜の鐘を打ち、百八つの煩惱を消して新年への期待と願いを込めるという習慣があります。この大晦日の伝統行事は、1年を振り返り新たな年を迎える厳粛な場面で、清らかな思いさえ感じる時間です。そして、午前0時を過ぎると、年神様を家に迎えるとされるお正月。松と竹でできた門松は、年神様が来るときに迷わないように家の入口に飾ります。また、神棚には七五三縄と鏡餅をお供えします。2つに割り切れることがない丈夫なものを意味する「七五三縄」。お正月のおせち料理は、紅白の水引にあやかっただ根と人参のなますや長寿と健康を願いマメに働けるようにとの黒豆、穴がたくさんあり将来の見通しがきくとされる蓮根の酢蓮など、その由縁は諸説ありますがどれも縁起がよいとされるものばかりです。また、長さが24cm（八寸）の祝箸は「八」の漢字が末広がりで、神様と一緒に食事をいただくので両側が細くなっていると言われます。土地柄によって様々ですが、昔から続く伝統的な行事には深い意味がたくさん込められているものです。この冬休みは、ご家族やご親戚の方と年末年始に関する伝統・風習に触れる有意義な時間を過ごしていただけたら幸いです。



学校では、冬休みの過ごし方について指導しておりますが、ご家庭でも健康面の管理や交通安全、規則正しい生活の仕方等についてお話しくださいますようお願いいたします。2学期終業式と2024年の終わりを迎えるにあたり、各方面から本校の教育活動を支えていただいた全ての方々に、心より感謝申し上げます。



『学校評価アンケート』～ご協力ありがとうございました～

保護者の方々には、生徒用タブレットを利用した学校評価をお願いしましたところ、お忙しい折にもかかわらずご回答をいただき、感謝申し上げます。集計の結果および分析等については、3学期に改めてお知らせいたします。皆様からいただいた貴重なご意見を真摯に受け止め、生徒たちの健全育成に向けた学校教育活動に活かしてまいります。ご協力、大変ありがとうございました。

◇学校保健委員会（１２／４）

自他の健康や安全に関心をもち、積極的に健康の保持・増進に努めるための「学校保健委員会」を行いました。今年度は、日本睡眠教育機構睡眠健康指導士の方を講師にお迎えし、健康と睡眠についてのお話をいただきました。「寝る直前までゲームやスマホを使用している」という事前アンケートから、本校は約８３％の生徒が「よくある・時々ある」と答えていました（全国平均約５４％）。私たち人間は「昼行性」であり、適切な睡眠が心身の健やかな成長、そして学力向上にもつながることを改めて学ぶ機会となりました。



◇生徒会役員選挙（１２／１１）

生徒一人ひとりの自発的・自治的活動である生徒会活動。その中核とも言える生徒会役員選挙の立会演説会を行いました。生徒会長立候補者４名、副会長立候補者４名が、よりよい学校を目指した自分の思いを熱く語りました。そして、その立候補者の責任者でもある応援演説者も堂々とした態度で発表していました。聞いている生徒も真剣な様子で、来年度の生徒会活動がより充実し活性化するよう、大切な一票を投じました。



◇薬物乱用防止教室（１２／１３）

中学生の時期は、心身ともに著しい成長や発達をとげる大切な時です。と同時に、学習面や友人関係など多くの悩みを抱えることもあります。栃木県内を中心に様々な活動をされている「劇団三十六計」の演劇を鑑賞し、喫煙や飲酒、薬物乱用等が心身や社会生活に及ぼす影響について再確認しました。甘い誘惑に負けないことやこれからも健康な生活を送るために必要な知識と判断力を培う機会となりました。



◇被爆体験伝承講話（１２／１７）

広島平和文化センター被爆体験伝承者をお迎えし、講話を伺いました。１９４５年（昭和２０年）の８月、広島と長崎に原爆を投下された日本。多くの尊い命が奪われ、８０年近く経った今でもその後遺症に苦しんでいる人たちがいます。生徒たちは、当時中学生だった女性の方が証言された被爆体験を真剣な表情で聞いていました。会場にいた全ての人が、命の大切さを心から感じたことと思います。



☆☆☆ 12/24(火)校内駅伝競走大会 ☆☆☆

恒例の校内駅伝競走大会(雨天時は室内にて球技大会等)を行います。

応援スペースも用意していますので、お子さんが力走する姿を、ぜひご覧ください。



左は、山前中学校ホームページのQRコードです。できる限り、各種行事や日頃の生徒たちの様子を掲載していきますので、ぜひ、ご覧ください。お子様のことでお困りのことやご相談、またはうれしいお知らせがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。基本的に、教頭（箕輪）が窓口となって対応させていただきます。山前中学校は、保護者の皆様や地域の皆様とともに将来を担う人材の育成に努めてまいります。